

# 漢検準2級テスト

## 次の漢字のよみを記せ。

- 1 [拾得]した傘を届ける。 \_\_\_\_\_
- 2 天地神明に誓ってうそ[偽]りはない。 \_\_\_\_\_
- 3 騒ぎの間彼1人が[泰然]としていた。 \_\_\_\_\_
- 4 [銃創]を負った兵士を看護する。 \_\_\_\_\_
- 5 ますます御[壮健]のことと存じます。 \_\_\_\_\_
- 6 何度も驚かされて[免疫]ができる。 \_\_\_\_\_

## 次のカタカナを漢字に直せ。

- 1 景気は[アシブ]み状態が続いている。 \_\_\_\_\_
- 2 次号に[ノセル]記事を考える。 \_\_\_\_\_
- 3 中にはカゲグチをきく者もあった。 \_\_\_\_\_
- 4 すでに暑さもサカリを過ぎた。 \_\_\_\_\_
- 5 今日の出来事を[チクイチ]報告する。 \_\_\_\_\_
- 6 少女のハツコイを描いた小説だ。 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の対義語を記せ。

- 1 下落 \_\_\_\_\_
- 2 享楽 \_\_\_\_\_
- 3 悲哀 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の類義語を記せ

- 1 尋常 \_\_\_\_\_
- 2 本気 \_\_\_\_\_
- 3 考慮 \_\_\_\_\_

## 以下の熟語は下記のア～オのどの構成にあたるか。

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの。
  - イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの
  - ウ 上の字が下の字を修飾しているもの
  - エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの
  - オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの
- 1 寛厳 \_\_\_\_\_
  - 2 来賓 \_\_\_\_\_
  - 3 懐古 \_\_\_\_\_

## 次の漢字の部首を記せ。

- 1 鷄 \_\_\_\_\_
- 2 幾 \_\_\_\_\_
- 3 斉 \_\_\_\_\_

## 四時熟語の□に入る漢字を記せ。また、下から意味を選べ。

- 1 本末転□ \_\_\_\_\_
- 2 支□滅裂 \_\_\_\_\_
- 3 粉□碎身 \_\_\_\_\_

- ア 物事の大事なこととそうでもないことを逆にすること。
- イ 自らの力の限り努力すること。
- ウ ばらばらで筋道が立っていないこと。

## 以下の文の間違っている字を記し、正しい漢字に直せ。 誤 正

- 1 社員からの提案は作業効率の面からも十分に剣到に値するものだ。 \_\_\_\_\_
- 2 大会開催地の誘置は、毎回激しい競争の末に委員の投票で結論がでる。 \_\_\_\_\_